

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

1年次生 専門科目 共通

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		実務経験
農業基礎	農業の基本を学習する。	植田 博昭	16	1.0	普及指導員経験
作物	水稻の品種、栽培管理法、米の利活用および麦類・大豆の品種、栽培管理概要について理解するとともに、本県の実情を把握する。	広田 年信	30	2.0	普及指導員経験
果樹園芸	果樹の成長と果実生産について学習する。さらに、本県で栽培されている主要な栽培樹種を例に解説し、果樹栽培の基礎について学習する。	岡島 さつき 高野 公英	30	2.0	普及指導員経験
野菜園芸	野菜に関する基本的な知識や栽培管理、園芸技術について知る。	佐原 義和	30	2.0	普及指導員経験
花き園芸	花き生産の基礎となる生育・開花生理並びに基礎栽培技術・新栽培技術を習得するとともに、花き経営、花きを巡る情勢等も理解する。	大西 祐子	30	2.0	普及指導員経験
畜産	畜産物を生産するための基本的な技術と本県における生産動向や畜産の最新技術情報について学ぶ。	中井 文徳 増野 朋也	30	2.0	普及指導員経験
基礎演習 (農学実験)	土壌分析や各種観察等の演習を通して、農学の基礎能力の向上をめざす。	村田 光稔 川村 泰史 中井 文徳 岡島 さつき 中野 昭雄 黒島 忠司	28	1.5	普及指導員経験
基礎演習 (農業簿記)	農業経営と家計分の記帳の分離により、農業経営の現状と将来の経営計画のために農業簿記を学習する。	逢坂 誠志 榎本 健	24	1.5	普及指導員経験
基礎演習 (情報処理Ⅰ)	パソコンのビジネスソフトである表計算・文章作成・プレゼンテーションの基本的スキルを習得する。 インターネットでの検索・情報収集の方法を学ぶ	藤井 貞仁	24	1.5	大手外食系企業にて人材育成プログラム、コンサルタント業務等経験
基礎演習 (作業演習)	農作業の基本となる大・小農具の種類、名称、使用方法を学ぶ。	北岡 祥司 赤井 昭雄 佐原 義和 林 博昭 中四国クボタ 石井DS	24	1.5	普及指導員経験、農業機械企業従事
基礎演習 (バイオテク演習)	バイオテクノロジーの基本的な作業管理を学ぶ。	植田 博昭	4	0.2	普及指導員経験
農場基礎演習	1年次生の当初に、農作業を行う上で基礎的な知識・技術として、生産資材の利用と適切な保管、小農具の種類と農作業の方法、農業機械の操作方法と農作業安全等を修得する。	北岡 祥司 村田 光稔	8	0.5	普及指導員経験
農業基礎実習	班編制による実習学習を通じて、農場実習の基礎を理解する。コース配属の参考とする。	各コース担当 畜産研究所	52	1.7	普及指導員経験
農産物・食品流通特論	県内大手量販店であるキョーエイの流通・販売の取り組みや現状、今日的な課題について理解を深める。	小久見 正人他	16	0.5	県内大手量販店にて営業及び企画開発に従事
食品加工基礎演習	六次産業化研究施設に設置された機器を利用し、実習をおとして使用方法及び加工技術を学ぶ。	片山 環奈 渡辺 美智子	16	1.0	普及指導員経験

経営学概論	経営学の基本について、企業を中心とするさまざまな組織の運営の事例に基づき解説する。	喜田 直康	16	1.0	普及指導員経験
地域農業	本県地域農業の現状や課題、今後の方向等について、また、普及指導機関による支援活動の実態等の知見を深め、地域農業の中核的役割を担う人材としての資質向上をめざす。	各農業支援センター所長 (鈴木 啓介)	16	1.0	普及指導員経験

1年次生 選択科目 農業生産技術コース

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		実務経験
施設園芸	本県農業の中心となる施設園芸について学習する。	大西 祐子	16	1.0	普及指導員経験
植物生理	植物の生理現象について、基礎的な事項を理解する。	川村 泰史	30	2.0	普及指導員経験
土壌肥料Ⅰ	農作物の生育に必要な土壌環境、生物生育と土壌の化学性、物理性、生物性の関連について学ぶ。希望者は、土壌医検定3級を目指す。	植田 博昭	16	1.0	普及指導員経験
土壌肥料Ⅱ	農作物の生育に必要な養分、水分を供給する土壌の理化学性、農作物の養分吸収及び施肥設計についての基礎知識を学ぶ。希望者は、土壌医検定3級を目指す。	植田 博昭	16	1.0	普及指導員経験
農業生産工程管理演習	GAPの基本的な考え方から県GAP、JGAP、ASIAGAP、GLOBALGAPを幅広く演習する。	赤井 昭雄	32	2.0	普及指導員経験
コース演習	農業生産技術の深化に関するプロジェクト研究課題について、計画作成、発表練習、とりまとめ方法等について実践する。	農業生産技術コース職員	30	2.0	普及指導員経験
コース実習	農業生産技術コースにおける深い知識と高度な技術を実践的に修得して、優れた農業後継者等としての能力向上をめざす。	農業生産技術コース職員	212	7.0	普及指導員経験

1年次生 選択科目 6次産業ビジネスコース

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		実務経験
食品加工演習	六次産業化研究施設に設置された機器を利用し、基礎演習から発展させて、より高度な使用方法及び加工技術を学び商品化に取り組む。	片山 環奈 渡辺 美智子	32	2.0	普及指導員経験
コース演習	6次産業化に関するプロジェクト研究課題について計画作成、発表練習、とりまとめ方法等について実践する。	6次産業ビジネスコース職員	30	2.0	普及指導員経験
コース実習	所属する専攻コースにおける深い知識と高度な技術を実践的に修得して、優れた農業後継者等としての能力向上をめざす。	6次産業ビジネスコース職員	212	7.0	普及指導員経験

2年次生 専門科目 共通

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		実務経験
-----	--------	----------------	-------------	--	------

果樹栽培各論	我が国における主要果樹の栽培・利用について、生理・生態的特性から栽培技術までを勉強する。さらに、落葉・常緑果樹の生理的特性を比較し、その技術体系を理解する。	岡島 さつき	30	2.0	普及指導員経験
野菜栽培各論	野菜の基礎的な栽培管理と本県現地における実践的な生産動向や最新技術情報について学ぶ。	山田 盛生	30	2.0	普及指導員経験
花き栽培各論	本県で栽培されている主要な花きの栽培方法について、生育相や開花調整技術等を通じて理解する。また花きの名称や主要な産地や経営面についても学ぶ。	大西 祐子	30	2.0	普及指導員経験
家畜飼養衛生	畜産物の安全かつ持続的な生産を行うために、家畜飼養畜産物利用 家畜の疾病予防および衛生対策について学び理解させる。	中井 文徳 林 和徳	30	2.0	普及指導員経験
特産物生産	徳島県における地域農業の伝統的な特産物等について理解を深め、これら貴重な地域資源の活用方法など幅広い知識を学習する。	佐尾山 祥史	16	1.0	普及指導員経験
植物防疫	作物を病害虫から守るため、主な病原微生物等や害虫の生態、病害・虫害の症状、防除法、農薬について学ぶ。	中野 昭雄	30	2.0	普及指導員経験
農業気象	農業生産における最大の制限要素である「農業気象」について学習する。さらに、近年関心が高まる地球温暖化について、その農業への影響について学習する。	鈴木 啓介 徳島地方気象台	16	1.0	普及指導員経験
高度技術演習	農業の直面する課題を集約するとともに、農林水産総合技術支援センターにおける試験研究・調査研究の現状と成果を紹介し、徳島県農業の問題点と解決策を探る。	各課研究員 (鈴木 啓介)	28	1.5	普及指導員経験
情報処理Ⅱ	プロジェクト発表や実社会において、的確で効果的なプレゼンテーションが行うことができる能力向上をめざす。	川村 泰史	14	1.0	普及指導員経験
食の安全・安心	食品の安全性等について正しく理解する	澤田 英司	16	1.0	普及指導員経験
マーケティング論	マーケティングの概念やマーケティング活動のプロセスを学び、マーケティング的な視点による企業(経営体)の行動理解や自身の課題解決の一助とする。	澤田 英司	16	1.0	普及指導員経験
農業経営と組織論	農業経営を実践するために必要な基礎知識や農業・農村の中で農業者がかかわる組織の特徴や活動について、県内の事例をふまえながら学ぶ。	林 博昭	30	2.0	普及指導員経験
原価計算	原価計算の概要、方法、考え方等基礎的な部分について学習する。実習等で商品開発を行う際に原価計算を行うことができる力を養成することを目指す。	植田 博昭	16	1.0	普及指導員経験
環境と農業	環境の基本的な現状と問題を学習すると共に、環境と共存する農業のあり方について学習する。併せて有機農業や環境保全型農業について学ぶ。	村田 光稔	30	2.0	普及指導員経験
海外農業	農業における栽培技術や経営技術に必要な各種計算方法等を学習し、農作物栽培管理や経営分析に活用する。	赤井 昭雄	16	1.0	普及指導員経験
農業政策	日本における農政の現状を理解するとともに、時事事例を検討し将来自らが営む農業がどのような政策なもとにあるのかについて学習する。	葉柳 清照 佐尾山 祥史	16	1.0	普及指導員経験
農村生活とグリーンツーリズム	現在の農村生活における課題を取り上げ、その課題解決法について学ぶ。またグリーン・ツーリズムの基礎的知識を身につけ、実践的な取り組みについて事例をとおして学ぶ。	佐尾山 祥史	16	1.0	普及指導員経験
卒業論文	各自のプロジェクト研究を卒業論文としてまとめる。	各コース卒論指導教官	128	8.5	普及指導員経験

2年次生 選択科目 農業生産技術コース

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		
農業機械	農業機械の主な作業機や水稲用機械の構造、安全な使用について学ぶ。	北岡 祥治	30	2.0	普及指導員経験
コース演習	農業生産技術の深化に関するプロジェクト研究課題について計画作成、発表練習、とりまとめ方法等について実践する。	農業生産技術コース職員	60	4.0	普及指導員経験
コース実習	農業生産技術コースにおける深い知識と高度な技術を実践的に修得して、優れた農業後継者等としての能力向上をめざす。	農業生産技術コース職員	646	21.0	普及指導員経験

2年次生 選択科目 6次産業ビジネスコース

科目名	学習のねらい	担当教員 (補助教官)	履修時間 ／単位		実務経験
食品産業特別講義	6次産業化の取組に必要な知識・技術、関連法規や事例等について、企業家や関係機関等による講義を通して学ぶ。	県内企業代表者	16	1.0	県内食品産業企業経営
商品開発	県内実際家を招聘し、商品開発手法の事例を学ぶ。	藤田 左奈江	16	1.0	食品産業の商品開発や流通面等のコンサルティング業務に従事
コース演習	6次産業化に関するプロジェクト研究課題について計画作成、発表練習、とりまとめ方法等について実践する。	6次産業コース職員	60	4.0	普及指導員経験
コース実習	所属する専攻コースにおける深い知識と高度な技術を実践的に修得して、優れた農業後継者等としての能力向上をめざす。	6次産業ビジネスコース職員	638	21.0	普及指導員経験

1年共通

1年生産 1年6次

394 352 274

2年共通

2年生産 2年6次

418 736 730

812 1,088 1,004

1,900 1,816